

ゲームを楽しみながら人間の心理を学ぼう！

湧くわく本心塾 特別講座2

究極の心理戦・入狼ゲーム

- 日時：6月2日（土） 14:00～17:00 終了後希望者のみ懇親会（会費 3000 円）
- 参加費：塾生 1,000 円 一般 1,500 円
- 会場：大阪倶楽部（※男性はブレザー、ジャケット等の着用が望ましいです）

【究極の心理戦ゲーム】人狼ってどんなゲーム？

とある平和な村に、人の見た目をした狼（人狼）が紛れ込みます。人狼は夜になると村人の誰か1人を食い殺してしまいます。昼間は村人が全員起きているので、さすがの人狼も多人数には勝てないためおとなしくしています。この昼間の時間で、村人たちは村に紛れ込んだ人狼を探しだして処刑します。しかし人狼は人の見た目をしているの、誰が人狼か村人にはわかりません。村には村人と人狼以外に、人狼かどうか見分ける能力をもった占い師や、人狼の味方をする狂人など、様々な能力、特徴をもった人がいます。村人たちは彼らの話す情報を元に誰が人狼かを暴きだして、村から人狼を排除するため毎日一人ずつ処刑していきます。村が全滅してしまうのが先か、人狼を処刑して平和が訪れるのが先か、村人達の生存を賭けた戦いが今はじまる！

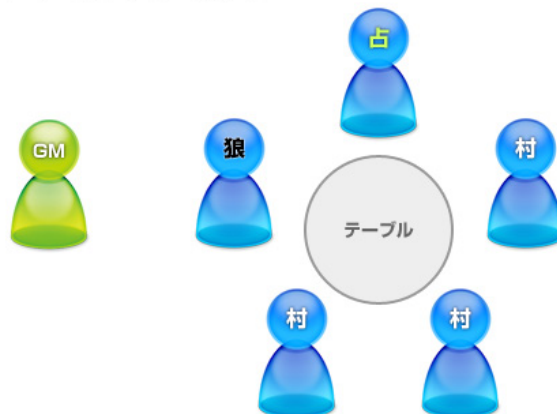
人狼ゲームの特徴

道具は何もいらない（配役を決めるカードなどが必要）
やることは話し合いと推理のみ
プレイヤー1人ひとりに配役が与えられる（人狼、村人、占い師など様々）
5人～18人程度で遊べる
人狼ゲームは極端に言うと3名以上であれば何人でも遊べます。
ただし、少なすぎるとおもしろくないので、楽しめる人数、という意味で5～18名程度としています。
100人などの大人数でのプレイも、ルールがしっかりしていれば可能です。

ゲームの進め方

人狼ゲームを行なう場合、ゲームマスター（GM）と呼ばれる、ゲームを進行する人が必要です。例えば6人が集った場合、ゲームを進行するゲームマスター1名、村人サイドは村人3名と占い師1名の計4名、人狼サイドは人狼1名、という配役になります。（配役は例です。占い師無しや、狂人を追加など、バランスは自由です。）

6人で遊ぶ場合



配役はプレイ人数によって変動します。10人でプレイする場合は、人狼が2名に増えたり、能力者が増えたりします。人狼が誰なのかは人狼本人とゲームマスターにしかわかりません。人狼が複数いる場合は、お互い誰が人狼なのか知ることができます。

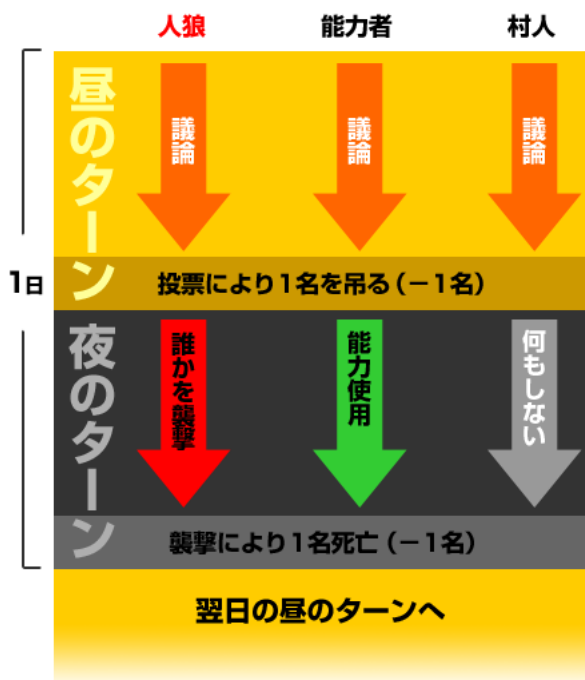
ゲームは、昼と夜のターン制です。

昼間は全員で話し合っ、誰か一人を投票で吊ることになります。

なんの情報もないまま 5 人の中から人狼を見つけ出すのは困難ですが、配役の中に能力者を入れることで、情報が生まれ、非常に高度な頭脳戦となります。

夜のターンでは、人狼が村人サイドの誰かを襲撃して殺してしまいます。

昼と夜のターン



人狼が全員吊られると村人サイドが勝利します。

人狼は、村人と人狼の数が同じ（今回の場合村人残り 1 名）になると勝利となります。

人狼は相手が多勢の時はおとなしくしていますが、同じ人数なった途端、昼間でも襲ってくるため、人狼と村人が同じ人数になった時点で人狼の勝ちなのです。

プレイ人数が多くなると、村人サイド、人狼サイド以外に、狐などの第三の陣営が登場することもあります。

初心者心得

初心者が人狼を行う上で、最低限覚えておくべきことを羅列しました。

これでああなたは初心者以上のプレイヤーです！

・専門用語を覚える努力をしよう！

最低限の専門用語を覚えておき、知らない用語が出てきたら知ったかすれば OK です。「それどういう意味ですか？」という質問はしないようにしましょう。単語を知らない＝初心者、とメタ推理を誘発してしまいます。ゲームが終わってから聞けば OK です。

CO、白確、ローラー、グレラン、対抗、ぐらい覚えておけば大きな問題は出ません。

CO…カミングアウトのこと。自分の役職を他の人に伝える行為。

白確…とは、人狼であることが確実な人のこと。例えば 2 名の占い師（真と偽）の両方から白をもらえば、その人は確実に人狼ではないと言える。

ローラー…特定の条件のプレイヤーを順に吊っていくこと。例えばグレーなプレイヤーをローラーしていく場合はグレーローラー、CO している 3 名の占い師をローラーする場合は占いロラ、などと言う。ローラーすることで確実に人外を削れる時に行く。

グレラン…グレーのプレイヤーからランダムに吊っていく方針のこと。

対抗…CCO と同義。対抗 CO とも言う。誰かの CO に対して CO を被せて対抗すること。

A さん「私は占い師です。」

B さん「私は占い師です。」

この場合 B さんが後から同じ占い師の CO をしているので、A さんに対抗した B さんと言えます。

※初心者であることがゲーム上公になっても問題ないゲームではゲーム中にどんどん質問しましょう。

村人になったら正直に！

村人でウソをついても良いことはありません。初心者のうちは村人になったら正直でいるのが一番です。村人なのに騙る（役職持ちだとウソをつく）のはやめましょう。正直に、純粋に村が勝つために推理、行動しましょう。

人外になったら騙ろう！

騙る（役職持ちだとウソをつく）と人狼の深さがわかります。騙らなければわかりません。とにかく騙りましょう。騙りは意外とバレないものです。特に狂人は騙ろう！騙らない狂人はただの村人です。

しゃべろう！

このゲームは黙っていると何も情報が出て来ません。しゃべってなんぼです。的外れでもいいのでとにかくしゃべりましょう。的外れであることが、村人っぽさを出すかもしれません。寡黙で通すとそれだけで吊られる可能性が高まります。

相手の視点で考えよう！

あなたが本物の占い師だとしてもすぐには証明はできません。偽の占い師が現れたら、その人はあなた（真占い師）の視点では偽占い師だとわかりますが、他の人の視点ではどちらが本物かわからないのです。相手の視点にたって考えを述べ、説得しましょう。

例：「私が本物ならこうで、相手が本物ならこうだから、こうすればどちらにしる村に損はないよね？」

矛盾を探そう！

話している内容の矛盾を探ることが人狼探しの近道です。人狼が1人しかいない村で、占い師が誰かに黒を出し、その黒を吊ったのにゲームが終わらなかった。つまり吊った人は人狼ではなかった。よって黒を出した占い師はウソを言っている。こうした矛盾を探し、指摘するのが論理的な推理です。

吊られても気にしない！

村人であっても、本物の占い師であっても吊られます。吊られるのが人狼ゲームです。信じてもらえなかった・・・と落ち込む必要はありません。だいたい吊られるか襲撃されるゲームなのです。最後まで生き残れることはそれほど多くないと考えておきましょう。

諦めない！

諦めたらそこで試合終了です。人狼になって、占い師から黒を出され、他に占い師が出てこない、そんな絶望的な状況でも諦めてはいけません。「え？村人なんだけど？」とシラを切り通すか、「私が占い師です、誰々さん占って黒でした。」と騙るか、とにかく諦めてはいけません。諦めなければ意外とうまくいったりします。

熱くならない！

熱いことが真実なのであれば、声が大きかったり熱い人が有利なだけのゲームになってしまいます。真村人が熱く白であることを叫び、人狼も熱く白であることを叫んだとします。熱さを競うゲームなのでしょうか？両者が熱ければいいかもしれませんが、人狼役の人がおとなしい人の場合、なかなか嘘を熱く語れません。よっておとなしい人狼は白を主張できなくなり負けてしまうでしょう。逆もしかりです。人狼が熱く村人を主張してそれを信じると人狼が勝ちます。このゲームは熱さを競うゲームではないのです。

でもまあ、熱い激論も楽しいので、それを許容できるメンバーで遊ぶ場合は熱くなるのもOKです。